

# 横浜ビジネスグランプリ 2014 受賞者決定

## 革新的な口腔ケア製品で全国の障がい者の仕事創出

(公財)横浜企業経営支援財団は平成26年2月22日(土)、横浜市西区みなとみらいのランドマークホールで横浜ビジネスグランプリ2014を開催し、最優秀賞グランプリのトライフ 手島大輔氏をはじめ、次のとおり各賞を決定しました。

横浜ビジネスグランプリは平成15年度から開催しているビジネスプランコンテストです。今回は全国から127件のビジネスプランが寄せられ、それぞれの選考を勝ち抜いた10名のファイナリストが審査員と多くの観客を前にプレゼンテーションをおこないました。

今年は、より地域性が強く、実現可能性のより高い事業プランが選ばれ、最優秀賞グランプリのほか、新たに起業する事業者を支援するアントレプレナー賞など各賞が決定しました。今後はファイナリストをはじめとする応募者に対して、財団の各種事業を通して起業家の支援を続けてまいります。

### <横浜ビジネスグランプリ2014 受賞者>

部門	代表者	所属	プラン名	地域
ベンチャー部門 最優秀賞	手島 大輔	株式会社トライフ	革新的な口腔ケア製品で全国の障がい者の仕事創出	横浜市
学生部門優秀賞	興野 悠太郎	慶應義塾大学 政策・メディア研究科2年	パブルを用いたフレグランスマッピング装置 「FRAGWRAP(フレグラップ)」	藤沢市
女性起業家賞	前原 洋子	筆友会 ふでともかきかた教室	美しく正しい文字の基礎は幼児期にあり「水書道」を活用し、 毛筆と硬筆を組み合わせた新メソッドのかきかた教室の展開	横浜市
ソーシャルビジネス賞	和智 幸之輔	株式会社桜花	「HALAL(ハラール)ラーメン・つけ麺戦略」 プラス5%の新規客「食」を通して相互理解	横浜市
アントレプレナー賞	安藤 将大	東京工科大学	「視覚障がい者読書支援サービス」	横浜市
オーディエンス賞	手島 大輔	株式会社トライフ	革新的な口腔ケア製品で全国の障がい者の仕事創出	横浜市

### 「横浜ビジネスグランプリ2014 グランプリファイナル」

日時 2014年2月22日(土) 13:30~19:30

会場 ランドマークホール

主催 公益財団法人 横浜企業経営支援財団

共催 横浜市経済産業局

後援 関東経産局

公益財団法人神奈川産業振興センター

公益財団法人川崎市産業振興財団

公益財団法人相模原市産業振興財団

<http://www.idec.or.jp/kigyoybg/>



お問い合わせ先

経営支援部長 長谷部 亮 Tel 045-225-3713

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。

裏面あり



受賞者の集合写真  
(上)



最優秀賞グランプリの手島氏(右)と  
牧野経済局長(写真  
左下)

<入選者>

部門	代表者	所属	プラン名	地域
ベンチャー部門	荒井 潤一	株式会社とことん	世界にひとつだけの クラウド型 全自動 画像加工 サービス「Autoism (オートイズム)」	横浜市
ベンチャー部門	松岡 孝幸	株式会社MTS	中小規模農家の革新的高生産性農業の実用化および高付加価値栽培による農地活性化	横浜市
ベンチャー部門	三浦 光	アパンドール株式会社	スマートフォンを活用したポイントサービス事業 —お店と顧客の心をつなぐ新しいコミュニケーションの提案—	横浜市
ベンチャー部門	渡邊 清高	有限会社うお時	ヨコハママヤサイドまるしえ ～手軽に、美味しく、楽しく、横浜の地産地消を体感して頂くビジネスモデル～	横浜市
学生部門	チームKST 加藤 拓也 森田 航介	光陵高校	MENプリ	横浜市

<審査員> (50音順・敬称略)

- 野島廣司 株式会社ノジマ 代表執行役社長 (審査員長)
- 伊藤麻美 日本電鍍工業株式会社 代表取締役
- 片岡由美 家業応援コンサルタント®・中小企業診断士
- 呉 雅俊 株式会社TNPパートナーズ 代表取締役社長
- 小山巖也 関東学院大学 経済学部経営学科教授
- 渡邊大知 株式会社ジェイ・エム・シー 代表取締役
- 舩田一彦 日本政策金融公庫 国民生活事業 南関東地区総括